免税システム【SmartDetax スマートデタックス】ユーザー専用
無断転載禁止

免税可能な条件（パスポート等） Conditions for tax exemption（PASSPORT）

【外国人パスポートの場合】

まずは上陸許可シール（青い富士山桜シール）が必須。
再上陸許可シールや上陸許可（再）スタンプは確認不要。

上陸許可シールの在留資格と許可年月日（入国日)が、

◆在留資格＝短期滞在 かつ6ヶ月以内 → **免税OK⭕**。
◆在留資格＝外交・公用　　無期限 → **免税OK⭕**。
◆在留資格＝上記以外のすべて　　→ **免税NG✕**。

上記の例外として、上陸許可シールが無くても
パスポートにSOFAスタンプ（SOFAまたはStatus Of Forces Agreement）があれば米軍関係者であり、
6ヶ月を超えても無期限で**免税OK⭕**。
◆在留資格＝その他（米軍関係者）→ **免税OK⭕**。

【一時帰国の日本人パスポートの場合】

日本人パスポートには、上陸許可シール（青い富士山桜シール）は貼付なし。その代わりに帰国印（ゴム印）の確認が必須。
帰国印の日付が6ヶ月以内であり、かつ、2年以上の海外在住を証明できる戸籍附票または海外在留証明書（発行日が入国日から6ヶ月以内）が提示できれば**免税OK⭕**。
◆在留資格＝一時帰国の日本人→ **免税OK⭕**。

【上陸許可書（船舶・乗員・緊急など）の場合】

上陸許可書には、上陸許可シールは貼付なし。
許可年月日（上陸入国日）が6ヶ月以内であれば**免税OK⭕**。もし、パスポートのコピー貼付がある場合には、そのコピーをアプリでスキャンすること。
◆在留資格＝上陸許可書による入国→ **免税OK⭕**。

【ビジットジャパンQRコードの場合】

Visit Japan アプリを持つ外国人はパスポートなしで免税できる。アプリに表示されたQRコードをスキャンする。
QRコードが読み取りできれば免税OK⭕。

【米軍カード・免税カードの場合】

◆米軍カード
　→**免税NG✕**。パスポートを提示させ上記の判定を行う。
◆免税カード
　→外務省認可の外交官免税店以外は**免税NG✕**。
　　パスポートを提示させ上記の判定を行う。

【For foreign passport holders】

The date and month of landing permission (date of entry) is within 6 months and the status of residence is
◆ Status of Residence = Short-term stay → Unconditional duty free. ⭕
◆ Status of Residence = Diplomacy/Official Use → Unconditional duty free ⭕.
　Only for this status, tax exemption is available indefinitely even if the period of stay exceeds 6 months.
◆ Status of Residence = other than the above → All are exempt from taxation.

As an exception to the above, it is possible to obtain a SOFA stamp (SOFA) in your passport even without a landing permission seal.
If you have SOFA stamp (SOFA or Status Of Forces Agreement) in your passport, you can be duty free indefinitely. ⭕
◆Status of Residence = Other (U.S. Military Personnel).

【Japanese passport for temporary return to Japan】

There is no landing permit sticker (black cherry blossom sticker) to begin with. Instead, a rubber stamp is required.
The date of the return stamp must be within the last six months and must be more than two years old.
If the date of return stamp is within 6 months and you can present a certificate of family register or certificate of overseas residence (issued within 6 months) that proves overseas residence for more than 2 years, you can be exempt from tax. ⭕
◆Status of Residence = Temporarily returned Japanese.

【Landing Permit (ship, crew, emergency, etc.)】

There is no landing permit sticker (black cherry blossom sticker) to begin with.
If the date of entry is within 6 months of the date of permission, you are duty free. ⭕
If you have a photocopy of your passport, scan the photocopy into the app.

【For U.S. military and duty-free cards】

◆ U.S. Military Card
　→ Duty Free sales are not allowed. Please have the applicant present his/her passport and make the above decision.
◆ Duty Free Card
　→ Cannot be sold duty free except at diplomatic duty free stores authorized by the Ministry of Foreign Affairs. Please have the applicant present his/her passport and make the above determination.

【针对外国护照持有者】

登陆证的日期和月份（入境日期）必须在6个月之内，居留身份必须是
◆ 居住身份=临时访客 → 无条件免税。⭕
◆ 居住身份=外交/官方使用状态 → 无条件免税。⭕
　只有这种身份，才能无限期地享受免税待遇，即使逗留时间超过6个月。
◆ 居民身份=除上述以外的其他身份→都是免税的。

作为上述情况的一个例外，不需要有着陆许可印章。
如果你的护照上有SOFA印章（SOFA或部队地位协定），你就可以无限期地免除关税。⭕。
◆居民身份=其他（美国军事人员）。

【用于临时返回日本的日本护照】

一开始就没有登陆许可印章（黑樱花印章）。相反，需要盖上一个回执章（橡皮图章）。
回国盖章的日期必须是在最近六个月内，而且申请人必须在国外生活了至少两年。
如果返还印章的日期在六个月之内，并且你能出示户口本或海外居住证明（在最近六个月内签发），证明你在海外居住了两年以上，你就可以免于纳税。⭕
◆居民身份=暂时回国的日本国民。

【着陆许可（船舶、船员、紧急情况等）】

没有着陆许可证贴纸（黑樱花贴纸）。
如果入境日期在许可日期的6个月内，就可以免税。⭕。
如果你有护照的复印件，请将复印件扫描到应用程序中。

【如果附有护照的复印件，请将护照的复印件扫描到申请中】

◆ 美国军人证
　→不能免税销售 。请让申请人出示他/她的护照并作出上述决定。
◆ 免税卡
　→除外交部授权的外交免税店外，不能免税销售 。
　　请让申请人出示他/她的护照并作出上述决定。

免税可否判定ルール（旅券情報）

Rules for Tax Exemption (passport Info)
确定免税的规则（护照信息）

All Copyrights Reserved by SmartDetax

免税可能な条件（購入商品） Conditions for tax exemption（PRODUCTS）

裏面ページに記載された旅券を持つお客様は、通常生活に使うための商品を免税購入できます。（一般品、消耗品）

ただし**事業用または販売用として購入する場合は免税できません**。

【一般物品の金額ルール】 5,000円≦一般品

- ◆ 同一店舗・同一日において合計金額が5,000円以上の購入であること。合計金額が5,000円未満では免税できません。消費税の支払いが必要です。
- ◆ 一般品は購入金額には上限ありません。いくらでも免税できます。
- ◆ 当日すでに5,000円以上の買い物をしている場合、同じ店・同じ日であれば5,000円未満でも追加で免税できます。

【消耗品の金額ルール】5,000円≦消耗品≦500,000円

- ◆ 同一店舗・同一日において5,000円以上500,000円以下の購入であること。
- ◆ 合計金額が5,000円未満では免税できません。消費税の支払いが必要です。
- ◆ 500,000円を超えた分は免税はできません。消費税の支払いが必要です。
- ◆ 当日すでに5000円以上の買物をしている場合、同じ店・同じ日であれば5,000円未満でも追加で免税できます。
- ◆ 消耗品は日本国内で開封・消費できないように、専用の梱包が必要です。

【一般品と消耗品の合算】5,000円≦消耗品合算≦500,000円

- ◆ 一般品と消耗品を同時に購入する場合には、一般品を消耗品扱いとし、両方の金額を合算して上記の消耗品の金額ルールを適用して構いません。
- ◆ ただし、一般品を消耗品として販売しますので、免税可能な合計金額は5,000円以上500,000円以下となります。
- ◆ さらに、元々は一般品であっても消耗品と同様の専用梱包が必要です。

Customers with the passports listed on the back page may purchase duty-free goods for normal daily use. (general goods and consumables) However, duty-free purchases for business use or for sale are not allowed.

【general goods】 5,000 JPY≦generals

- ◆ The total purchase must be 5,000 yen or more on the same day at the same store. If the total amount is less than 5,000 yen, it cannot be exempted from tax. Payment of consumption tax is required.
- ◆ There is no upper limit to the amount of money purchased for general items. Any amount is tax exempt.
- ◆ If you have already spent more than 5,000 yen on the day of purchase, you can add additional purchases of less than 5,000 yen if they are made at the same store on the same day.

【consumable goods】5,000 JPY≦consumables≦500,000 JPY

- ◆ Purchases must be between 5,000 yen and 500,000 yen on the same day at the same store.
- ◆ Total amount of the purchase must be less than 5,000 yen to be exempt from tax. Payment of consumption tax is required.
- ◆ Purchases exceeding 500,000 yen are not tax exempt. Payment of consumption tax is required.
- ◆ If you have already spent more than 5,000 yen on the day of purchase, you can add another 5,000 yen or less in the same store and on the same day.
- ◆ Consumable goods must be packed in special packaging so that they cannot be opened and consumed in Japan.

【Combination of general goods and consumables】
5,000 JPY≦consumables combination≦500,000 JPY

- ◆ When purchasing both general merchandise and consumables at the same time, the general merchandise is deemed to be consumables, and the two items may be combined to apply the above rules.
- ◆ However, since the general merchandise is sold as consumable goods, the total tax-exempted amount of the total is between 5,000 yen and 500,000 yen.
- ◆ In addition, even if the goods are originally ordinary goods, they must be packaged in the same specialized packaging as consumable goods.

持有后页所列的护照的购物者可以购买正常的日常使用的商品进行免税。（一般货物和消耗品）。
然而，为商业用途或销售而进行的免税购买是不允许的。

【一般商品】 5,000日元≦一般品

- ◆ 在同一商店和同一天购买总价值至少5000日元的商品。在同一商店并在同一天购买总价值至少5,000日元的物品。如果购买的总价值低于5,000日元，则不可能免税。需要支付消费税。
- ◆ 购买一般商品的金额没有上限。任何金额都可以免于纳税。
- ◆ 如果你在购买当天已经消费超过5000美元，你可以在同一家商店和同一天增加购买少于5000美元的免税品。

【消耗品】5,000日元≦消耗品≦500,000日元

- ◆ 在同一天，在同一家商店购买的商品必须在5,000日元到500,000日元之间。
- ◆ 如果总价值低于5,000日元，则不可能免税。需要支付消费税。
- ◆ 超过500,000日元的购买行为不免于征税。需要支付消费税。
- ◆ 如果你在购买当天已经消费超过5000日元，你可以在同一家商店和同一天额外购买价值低于5000日元的物品。
- ◆ 消耗品必须用特殊的包装，以便在日本不能被打开和消费。

【结合一般货物和消耗品】5,000日元≦消耗品結合≦500,000日元

- ◆ 如果你同时购买了一般货物和消耗品，你可以将一般货物视为消耗品，将两者相加，适用上述报价规则。
- ◆ 然而，由于一般物品是作为消耗品出售的，因此豁免总额在5,000日元至500,000日元之间。
- ◆ 此外，即使货物原本是普通货物，也必须使用与消耗品相同的专门包装。

免税可否判定ルール（商品情報）

Rules for Tax Exemption (goods Info)确定免税的规则（產品信息）

All Copyrights Reserved by SmartDetax

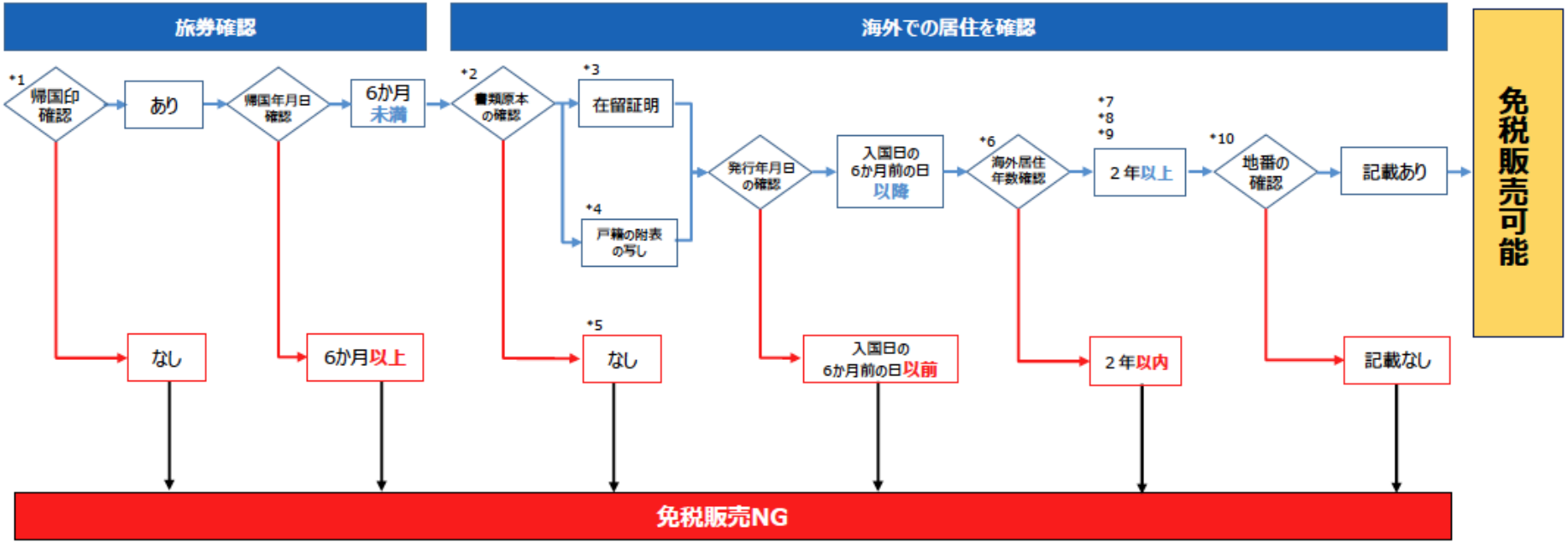
免税可能な在留資格　Conditions for tax exemption（LANDING PERMISSION)

主な提示物（旅券等の種類）	免税できる在留資格	国籍	パスポートに必要なシールやスタンプ印	上陸許可日からの経過期間	別途必要な提示書類
旅券パスポート	短期滞在	外国	上陸許可シール	6ヶ月以内	―
旅券パスポート	外交	外国	上陸許可シール	制限なし	―
旅券パスポート	公用	外国	上陸許可シール	制限なし	―
旅券パスポート	その他（寄港）	外国	寄港地上陸許可印	6ヶ月以内	―
旅券パスポート	その他（通過）	外国	通過上陸許可印	6ヶ月以内	―
旅券パスポート	一時帰国の日本人	日本	帰国印	6ヶ月以内	戸籍附票　または 海外在留証明書
旅券パスポート	その他（米軍関係者）	外国	SOFA印	制限なし	―
上陸許可書 船舶観光・乗員・緊急・避難	上陸許可書による入国	外国	―	6ヶ月以内	―
ビジットジャパン スマホQRコード	短期滞在・外交・公用	外国	―	6ヶ月以内	―

All Copyrights Reserved by SmartDetax

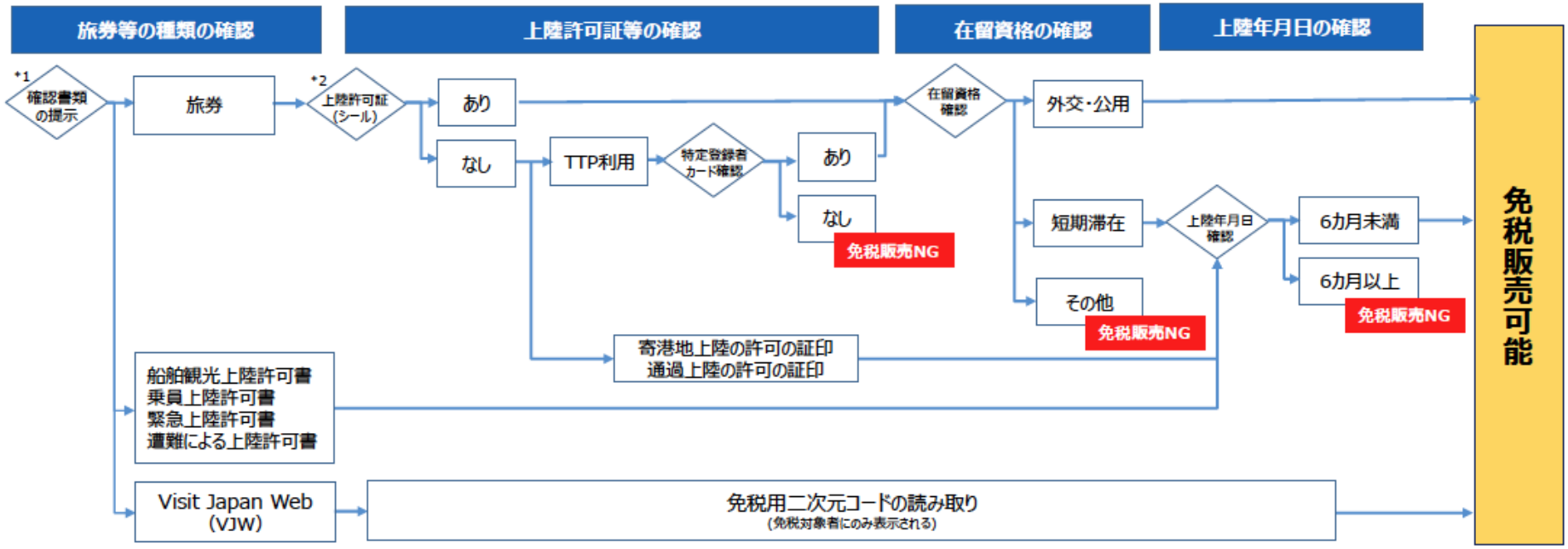
観光庁サイトより引用

一時帰国日本人の免税可否判定ルール



1. 自動化ゲートで入国した際は、帰国印の押印はなく免税販売不可 。他国の出国印での免税販売は不可 。
2. 書類は原本での確認が必要。スマホの写真やコピーでの提示では不可 。
3. 在外公館で発行された書類に限る（台湾の場合は、日本台湾交流協会 の発行する書類
4. 戸籍の筆頭者以外も掲載されている者は免税販売は可能 。
5. 例外なくその他書類での免税販売は不可。グリーンカードや海外運転免許証等
6. 「戸籍の付票の写し」は発行市町村により様式が異なる。「海外に住所を定めた日」「出国予定日」等で海外で居住を開始した日を判断 。
7. 複数の外国間で引っ越しをした場合、在留証明には「直近の住所定めた日」のみ掲載されるため、それ以前の国での居住年数との合算は不可。
8. 同国内で引っ越しをした場合、在留証明様式2にて免税の可否を判断。
9. いかなる理由においても、二年間の間に一度でも日本の住民登録があれば免税不可。
10. 地番の欄が、空欄や黒塗り、後から手書きで書かれたものは免税販売不可 。

外国人の免税可否判定ルール



1. 二重国籍の場合は、入国時の旅券の提示が必要。提示された旅券によって免税販売手続が 異なる。
2. 再入国許可証で入国した場合、再入国日ではなく上陸許可証で初回の入国日を確認 。

免税システム【SmartDetax スマートデタックス】ユーザー専用
無断転載禁止

Japan.
Tax-free
Shop

SmartDetax

免税手続きには別途の免税手数料が必要となります。
A service fee will be charged for your tax-free application.
您的免稅申請將收取服務費。
면세 신청 시 서비스 수수료가 부과됩니다.
จะมีการเรียกเก็บค่าบริการสำหรับการสมัครปลอดภาษีของคุณ

Japan.
Tax-free
Shop

SmartDetax

All Copyrights Reserved by SmartDetax